

第553回 長野放送番組審議会

1. 開催年月日 令和6年10月2日（水）午前11：00より

2. 開催場所 長野放送本社会議室

3. 委員の出席 ○委員総数 8名
○出席委員数 8名
○出席委員の氏名（敬称略・委員は五十音順）

委員長 林 新一郎

副委員長 井上 裕子

委員 浅井 隆彦

委員 加藤 恵美子

委員 笹本 正治

委員 武重 正史

委員 中山 潔

委員 南澤 光弥

○欠席委員の氏名（敬称略・委員は五十音順）

○放送事業者側出席者名

外山 衆司 （代表取締役社長）

船木 正也 （常務取締役 編成業務・放送番組審議会担当）

西條 彰浩 （取締役 報道制作局長）

早川 英治 （編成業務局長）

浅輪 清 （編成業務局次長 兼 考査部長

兼 放送番組審議会事務局長）

北澤 輝久 （編成業務局編成部長 兼 視聴者室長）

伊藤 晴彦 （報道制作局次長）

駒津 翔平 （報道制作局制作部）

久保 結 （報道制作局制作部）

4. 議題

（1）番組審議

『 NBSフォーカス∞信州 バイキング西村の信州夏キャンプ 』

(2) 視聴者対応報告（令和6年9月分）

(3) その他

5. 議事概要

(1) 番組審議

- ・夏らしい信州の緑の清々しさだとか食材の豊かさが、夏の信州の魅力として良く伝わったのではないか。
- ・今回は中南信がいっぱい出てきて、みんな知っている所だったので嬉しく思った。少しでも多くの人に、地域を知ってもらうのに良い番組だった。
- ・紹介したスポット各々の映像が、とても魅力的に見えた。
- ・カメラワークがとても良くてそれぞれの素材や景色の良さを存分に伝えた。
- ・特に焚き火に照らされた出演者の後ろで、松本平の夜景が綺麗に映る。本当にこの場所でのキャンプの魅力を、120パーセント引き出していた映像かなと思うし、西村さんも「ここいいわ」というつぶやきが良かった。
- ・昨今のキャンプブームとか、サップも最近新しく出てきたので、そこの辺のトレンドを上手に使っているなどと思って楽しく視聴した。
- ・キャンプアイテムとか、キャンプに活用できる信州の食材、薪の種類から薪割り、キャンプを一気通貫で紹介していただいたというのは、これからキャンプをしたいと考えている人には、参考になったのではないかと思う。
- ・フューチャーフォックスは働いている人の楽しそうな様子、若い人たちが細かいところで工夫をして、それが仕事としてビジネスとして成立しているという所は本当にいい取り組みだなと思ったので、ここを手厚くフォーカスして良かった。

- ・フューチャーフォックスさんは、唐突なイメージがあった。もう少し紹介の仕方とか、登場させる場面は違う仕掛けがあったのではないかと思うし、紹介したのであれば、できればバイキングの西村さんに使ってもらいたかった。
- ・西村さんはレポートでの反応だとか、素人の方とのやり取りなどは非常に上手で、人柄の良さというもの、本当にキャンプが好きなのだなという所も伝わってきて、大変に楽しめた。
- ・西村さんの「本当なら夜景が見える方向でやっているのに、撮影だからね」みたいな発言も面白かった。
- ・座って全部仕込みから調理して焚き火の火だけで煮込みも焼きもやるというのは、火加減も大変。玄人受けするところを映せていたのはソロキャンプの西村さんならでは良かった。
- ・久保アナの天真爛漫さがこの番組を際立たせていた。西村さんの趣味のキャンプと、そうではない素人受けする、皆さんでも誰でも行けるレジャーキャンプという対極をなすために、やはり久保さんが必要だったと思う。
- ・久保アナウンサーが非常に簡潔ながら的確な表現をされていて、食材というか食べ物様子を言葉でうまく伝えていたなと思った。
- ・久保アナは西村さんとのやり取りとか、話の突っ込み方とか、引き出し方がとてもお上手で、番組の最初から最後まで通して良かった。
- ・久保アナについて、とても飾らない言葉で、自然の中でのその時の発言がとても親しみやすく感じが良かった。
- ・松山アナのナレーションも早口になっても聞きやすく、素晴らしいなといつも思っている。
- ・自然の中に身を置くことがキャンプだとするならば、その部分の紹介がやや弱いように思った。
- ・サップがカヌーとどう違うのかよく分からなかった。

- ・キャンプの意味として、広義は野外・屋外で一時的に生活する、つまり自然の中に身を置いていくということが、一体どういう意味を持つのかということをもう少し触れてほしかった。
- ・焚き火の起こし方はもうちょっと詳しくやっていただければ良かったなと思う。
- ・西村さんが3分で組んだテントを久保さんにやってもらうとか、火を起こす所を初心者としての久保さんにやってもらうことで、初めての人でもこうやってやればいいのかという気付きがあると良かった。
- ・久保アナにも一緒にスイカを食べてもらって、「甘い」って言ってもらえれば良かった。その場面は出てこなかったのが、ちょっと残念。
- ・波田のスイカってすごくおいしいし、もっとアピールしてくれるかと思ったら、それほどでもなかったなので、もっとアピールした方が良かった。
- ・西村さんは、上級者としてキャンプの魅力を楽しむためにもっとユーチューブでしゃべっているような内容があっても良かった。
- ・アウトドア、キャンプのマナー、それと注意事項も是非、西村さんから言っただけであれば良かった。
- ・西村さんは食べ物の感想が思いの外、ちょっと乏しかった、チープだったかなと思う。
- ・西村さんで気になったのは、食べ物を食べた後に口を開けてしゃべるので口の中に食材が入っていた時、食材が口の中に見えてしまうこともあった。
- ・ローストビーフの加熱はアルミホイルでやった方がいいのではないかな。どうして用意して行かなかったのだろうかというのがちょっと残念。
- ・もう少しキャンプの魅力について出演者が語らう時間があっても良かった。
- ・レジャーキャンプというのは、どうしてもその場ではシャワーがあっても、なかなかゆっくりできないので、周りの温泉まで紹介するのは、大事かなと思った。
- ・ランタンをつけるという行為も、夜に向かう準備というところを見せるのは、キ

キャンプの中で大事なのではないかと思った。

- ・夏のキャンプ計画をあそこ行きたいな、ここ行きたいなという人たちには7月26日のオンエアという時期が良いのか、もうちょっと早い方がいいのか。そんな点も少し考えながら番組を見た。
- ・キャンプに主題を置くのだったら、安曇野の上條（蕎麦店）を放送する理由が必要。普通の食事番組と同じような扱い方では、ちょっと良くないのではないか。
- ・サップとか蕎麦はキャンプとの関わりがあまりなかったので、テーマがブレたと思う。
- ・たくさんの方が来ているキャンプ場の中で、いろんな方の食材とか食事を見せてもらうとか、キャンプを中心とした振り方、メインに据えてのやり方というようなものが良かったのではないか。
- ・番組の中では地図があまり出てきていない。利用したいと思わせる時には、もう少し地図等を出した方がいい。
- ・キャンプそのものに行かない人にとって、簡単に作れる料理をどうやって提供していただけるかということが大事なので、私でも簡単に家で作れるような物を紹介して欲しい。
- ・今度是非、冬キャンプにフォーカスしてやっていただければ、このキャンプ王国信州の厚みが増すのではないかと思った。

(2) 視聴者対応報告（令和6年9月分）

資料に基づき、令和6年9月分の視聴者対応について、編成部より報告を行った。

(3) その他

配布資料

- ・第552回番組審議会（令和6年9月）議事録
- ・視聴者対応報告資料（令和6年9月分）
- ・タイムテーブル（10月～12月分）
- ・モニターレポート

『 NBSフォーカス∞信州

感じる！楽しむ！体験 信州ミュージアム巡り 』

（令和6年8月30日（金）午後7時00分～放送分）

- ・BPO報告（NO. 268）
- ・民間放送ニューズレター（第2231号）

以 上